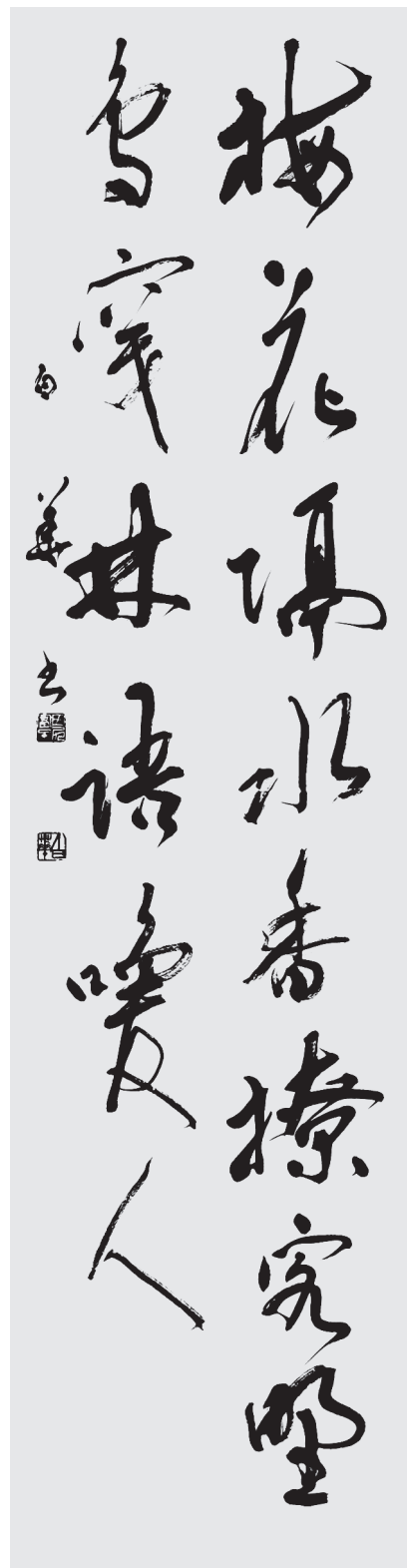




条幅規定

師範正 田尻 白華

運腕大きく、また落筆も高く、手慣れた運筆で流暢で自然な用筆。筆の開閉、文字の大小、行の響き合いも見事で、余白も美しく完成度の高い作品。慣れた筆以外にも挑戦し、新しい線質にも期待する。

条幅随意(臨書)

師範正 川久保由香里

若さゆえか。字形は良いが、やや一点一画に拘りすぎて線が重い。線の浮沈、リズムの変化不足も少し感じられる。実用書には大切な古典。今後も彼の書を極めてほしい。期待している。

条幅随意

師範正 鹿毛 純光

詩情的には無理がある表現ではあるが、見せる作品としては、濃墨で迫力を全面に打ち出し骨力のある線とリズムに乗った躍動感が十分感じられる。今年は淡墨にもチャレンジしてほしい。

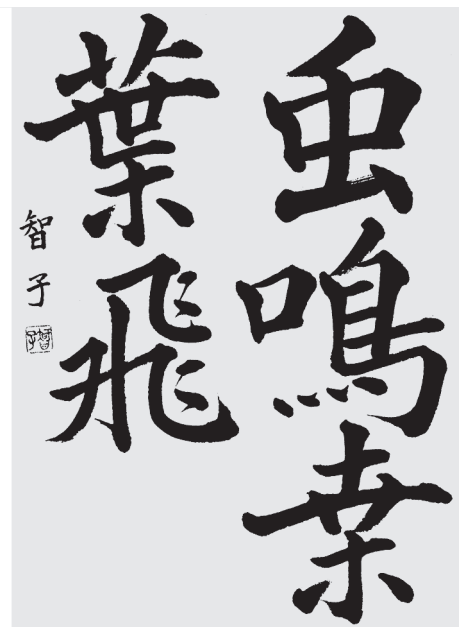
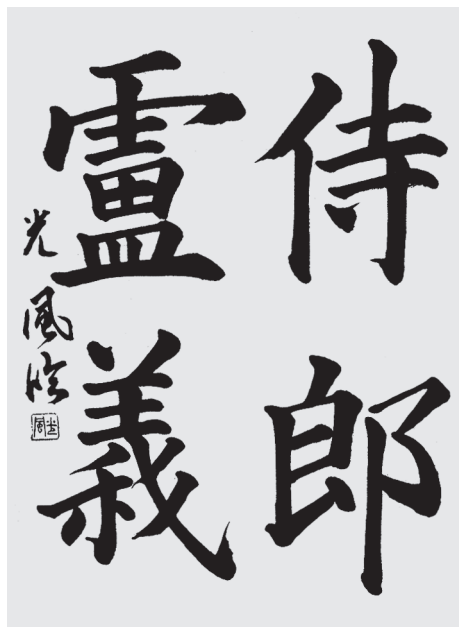
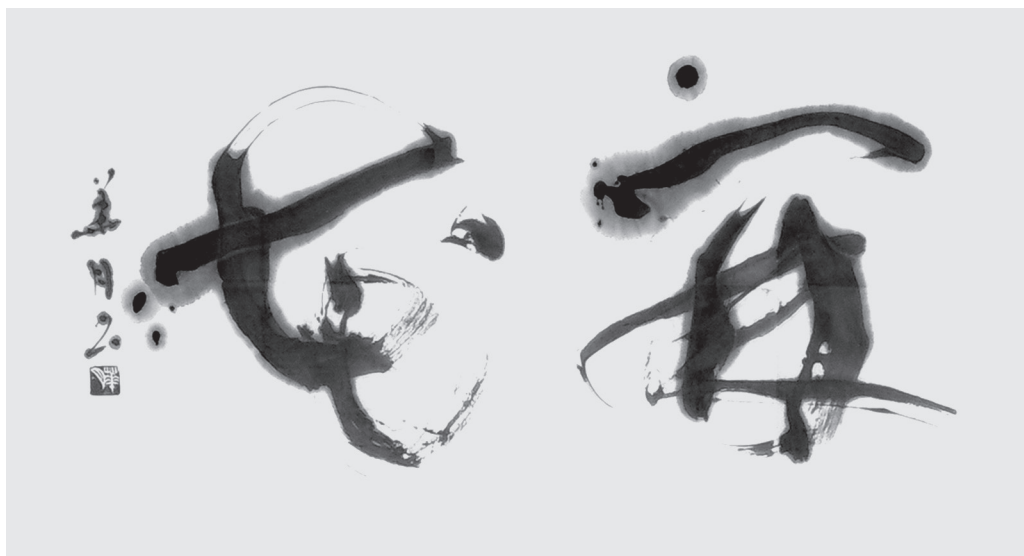
一般部毛筆最優秀作品

(3月末日締切分)

半折 ½ 横

成家 松原 華月

手本に捉われることなく、作品レベルを更に上げ成功に近づけた快作。淡墨に遅速の変化をつけながら、一気呵成に書かれた腕は流石成家である。情景や書く楽しさが伝わり、魅力のある作品だ。



半紙規定

準五段 小林 智子

無理のない安定した筆運びで、形よくまとめた腕は上位有段者に負けぬ力量を感じる。ただ名前が別人。小筆に変えずに本文を書いた筆で名前を書こう。

半紙随意

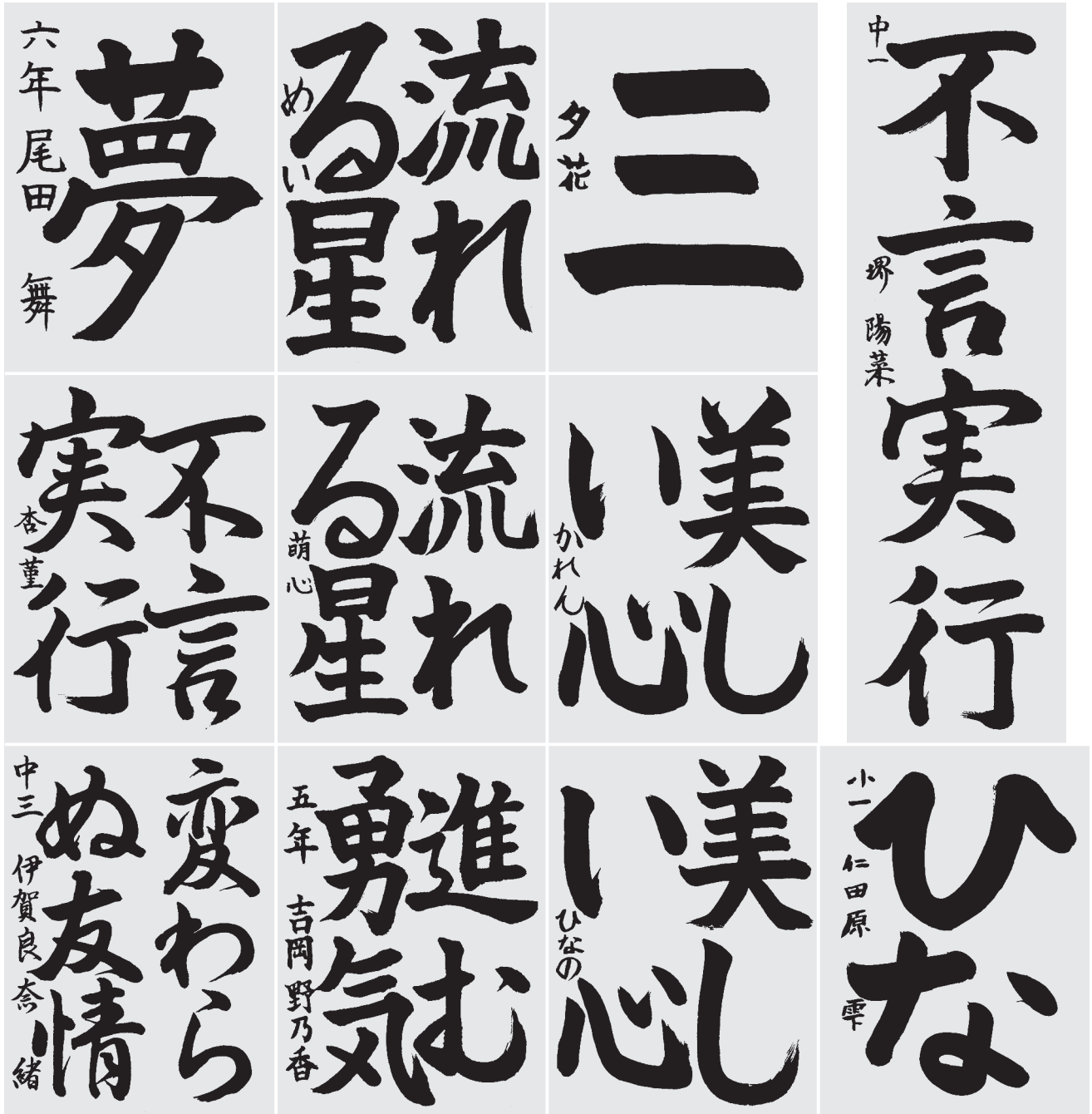
成家 深町 鳳月

手本に捉われることなく、詩情を大切にし、構成や用具も変えて自己の世界観を豊かに表現。日々の経験と鍛錬が、更に深町ワールドを広げ楽しく拝見した。

半紙随意(臨書)

師 範 安部 光風

骨力ある線と正確な構築性で、整齊で緊密さを表現。無理のない余裕さえも感じられる完成度の高い臨書作品。書く楽しさ、書ける喜びが伝わってきます。



学生部条幅 (1/4)

中一 準特待生 堺 陽菜

丁寧な筆づかいで形良く書けています。今後は名前の練習にも力を入れるとさらに良くなります。是非「特待生」を目指してがんばってください。

仁田原 雫

小一 準4級
はんしいっぱいに、げんきよくかけています。むずかしい名前もじょうずにかけましたね。これからがんばってくださいね。

大熊 夕花

小二 準6級
どっしりとした線で、どうどうと書けています。三本の線の長さのバランスもとてよい作品です。名前の練習もがんばってね。

富安かれん

小三 準三段
むずかしい課題でしたが、半紙いっぱい伸びやかに書けています。このちょうしでこれからさらに「上」を目標してください。

石橋 芽依

小四 準四段
とても難しい課題でしたが、元氣よくどうどうと書けましたね。今後は、漢字よりも平仮名を少し小さく書くときになります。

山本 萌心

小四 準三段
漢字と平仮名のバランスが良く、とても明るく書けた作品です。お手本をよく見て、名前までとても丁寧に書けています。

尾田 舞

小六 準特待生
さすが準特待生の作品です。家から出れない今こそ自宅で一人でも練習できる「書」の練習に励み、是非「特待生」を目指しましょう。

谷口 杏董

中一 準特待生
お手本をよく観て、流れ良く書けています。この調子で、行書の流れを自分のものとし、「特待生」を目指してがんばってください。

伊賀良奈緒

中二・三 特待生
中学三年生まで続けた集大成とも言える見事な作品です。今後は、一般部の中でさらに自分磨きに挑戦して下さい。期待大！

硬筆部最優秀作品

(3月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

ライオンの赤
ちゃんは、生
まれたとき
は、目や耳は
どじたままで
す。かわちみ
ゃき

おまえは、一
人で、夜道
を医者さまよ
びに行ける
勇気のある子
どもだ。自分
を弱虫だと思
うな。高橋ま
お

大工さんはお
金をはらって
、わらぐつの
ひもを慣れた
手つきで結び
合わせ、道具
箱といっしょ
にひよいとか
つぐと、さっ
さと行ってし
まいました。池田珠妃

日々の暮らし
の中で、無数
の人々と擦れ
違いながら、
私たちは出会
うことがない
。その根源的
な悲しみは、
言い換えれば
、人と人が出
会うかぎり
ない不思議さ
に通じている
。藤木美羽

あつというま
の一年間。書
いての二そ
う、楽しか
った二年生
のこと。二
つわかめら
な

空は暗くなり
、風も冷た
くなりまし
た。雪は、女
の子の赤い
セーターの
上に、白い
もようを付
けました。佐
々木更

学校や家の周
りには、自然
がたくさん
ありました。放
課後、いね
かりの終わ
った田んぼ
や空き地で
、木の板を
ホームベー
スにして、暗
くなるまで
野球をやっ
ていました。阿
部みなみ

中国の科挙は
官吏を登用
する試験で
、難関で鳴
る一方、栄達
への道とされ
た。しかし、
カンニング
や替え玉など
あの手この
手が横行し
、清の時代
には発覚す
れば数年の
流刑になっ
たという。黒
岩穂奈美

おまえは、一
人で、夜道
を医者さまよ
びに行ける
勇気のある子
どもだ。自分
を弱虫だと思
うな。田崎咲
良

空は暗くなり
、風も冷た
くなりまし
た。雪は、女
の子の赤い
セーターの
上に、白い
もようを付
けました。後
藤侑奈

学校や家の周
りには、自然
がたくさん
ありました。放
課後、いね
かりの終わ
った田んぼ
や空き地で
、木の板を
ホームベー
スにして、暗
くなるまで
野球をやっ
ていました。福
谷夏菜

以前教えてい
た、隣の観光
農園の、ちい
さいな、つり
のり、今更
に、品々も増
え、うつく
しい。天候の
不安もあり
、だが、大
型連休の頃
まは、楽し
い。近くに
話題の道の
駅もあり
、桜の知ら
れも届く頃
、さあ、見
て、味わ
い、春を満
喫しよう
。近々、通
信しますね
。と智枝

河内 美咲
小一 準三級
一字一手本
をよくみて、
げんきよく書
けています。
むずかしい
かん字もし
っかりと練習
できた、立
ばな作品です。

小若女楽夏
小二 1級
お手本をよく
みて、とても
いねいに、形
よく書けてい
ます。これか
らもう一ま
いでも多く練
習するとさら
に良くなります
よ。

田崎 咲良
小三 準三段
ペンをとて
もじょうずに
使、書き始め
から名前まで
集中し、完成
度の高いすば
らしい作品で
す。今後、さ
らに期待してい
ます。

高橋 まお
小三 二段
お手本をよく
見て、一生けん
命に書けまし
たね。日ごろ
のねっ心な練
習の成果が
作品に表れて
います。これ
からがんばつ
てね。

佐々木 更
小四 準四段
明るくすつ
きりとした線
で、一字とて
もいねいに書
けています。
さすが上位
有段者です
ね。さらに上
を目指して下
さい。

後藤 侑奈
小四 三段
気のこもつ
たしつかりと
した線に、力
があります。
書き始めか
ら名前まで形
・バランスと
もにすばらしい
作品です。

池田 珠妃
小五 二段
とても丁寧
に、形よく書
けています。
漢字と平仮
名のバランス
もよく、明
るい作品です
。次回は是非
ペン(0.5mm)
に挑戦し
よう。

阿部みなみ
小六 準六段
一字一手本
をよく観察し
、全体のバ
ランス良くし
つかりと書
けています。
名前も見事
です。特
待生を目指
してがんば
つてね。

福谷 夏菜
小六 初段
伸びやかな
線で、明る
く、大らかに
書けまし
たね。上位
有段者に負
けない力を持
っています。
今後の夏菜
さんの成長が
楽しみです。

藤木 美羽
中学 準特待生
日頃の熱心な
練習の成果
が作品に表
れています。
書き始めか
ら名前まで
集中した、
完成度の高
い見事な作
品です。今
後を期待大
。

黒岩穂奈美
一般 準師範
丁寧な運筆
で書かれた
完成度の高
い白眉な作
品です。今
後は、ペ
ンを少し軽
く握り、行
書の筆意を
加味した作
品を期待し
ます。

中村三智枝
一般 六段
お手本をし
つかりと観
て、丁寧に
書かれた点
に、好感の
もてる作
品です。今
後は、抑揚
の変化とリ
ズムに乗っ
つた運筆を
期待し
ます。